

ライフの学校新聞

Vol.12

2025年

夏
なつごう 号

嫁入りの庭の 夏の生きもの



カエル

小さな虫やクモを食べます。
とても身近な生きものですが、皮膚に毒
があるので、触ったら手を洗いましょう。

カマキリはメスのほうが体が大き
く、交尾中にオスを食べてしまう

ことも。これは動くものをエサとして認識して
しまうカマキリの習性です。

トンボやアブ
を飛びながら
捕まえます。急
上昇や急降下を
して機敏に飛び回
り、めったに地面に降り
ることはありません。見か
けたら貴重かも!

ツバメ

夏の嫁入りの庭にはたくさんの生きものが生息しています。

ツバメにカエル、カマキリ、バッタ、夏の風物詩セミなど。

ツバメは喉から額にかけての濃い赤色が特徴的で、帰巢
本能が強い生きもの。毎年同じ場所に戻ってきて、夏にか
けて子育てをします。ライフの学校では今年も、嫁入りの
庭や萩の風キャンパスの軒下で子育てをしています。

写真のカエルは「ニホンアマガエル」。環境にあわせて体
色を変えます。植物の葉の上では黄緑色、土の上では暗い
色、コンクリートの上では灰色に。

童心に帰って虫探しをするのも

楽しそうですね。



文：野主衣代莉、高橋香織

スタッフレシピ!

山形のだしかけ豆腐

山形県の郷土料理「だし」を
使った、暑い日にさっぱりと食
べられる夏バテ防止レシピ。納
豆昆布がポイント。



① きゅうり、なす、しそを角切りにする。

② ①を沸騰したお湯で5分ほどゆでる。

その後すぐに冷蔵庫に入れよく冷やす。

③ 納豆昆布、めんつゆを混ぜあわせる。

④ ②の野菜と③の調味料を
豆腐の上に乗せたら完成。



文：佐藤翔雪



メダカたちの日々

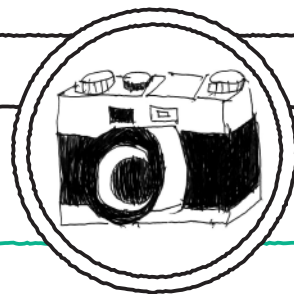


就労支援センターでは
パートナー（利用者さ
ん）が飼育しているメダ
カの販売をしています。
スタッフに希望の品種
と数を伝えと購入で

きます。注文書を記載すれば、後日購入することも可
能。入居していたパートナーの家族が定期的に購入
したり、地域の方が駄菓子屋にきたとき
に買ったりすることも。ぜひ一度見にき
てください。



文：片山晴香



さ どう たつ ろう いち まい
佐藤達郎さんの一枚

永年勤務者で表彰式に参加



いつも家族を
一番に
考えた日々

口数は少ないながらも、
そっと家族を支えてきた
達郎さんの人生とは？

1993年6月22日、東北大学医学部附属病院にて表彰を受けたとき。右が達郎さん

けいとう きじゅつしょく じゅうじ
電気系統の技術職に従事

高校卒業後、電気会社に就職し電気設備を宮内庁へ納める
仕事をしていた達郎さん。その後、仕事の知りあいから声がかかり、東北大学の施設課へ転職。建物の電気設備の工事をしながら、大学研究施設の建物設計に携わったそうです。そのなかで、南極観測隊に同行する誘いを受けたこともありましたが、達郎さんは仕事よりも家族との時間を選びました。一人で決めず、家族に相談してから決めたことを「お父さんらしいよね」と妻は話します。

家族思いの達郎さん

26歳のとき、お見あいで結婚。妻のトキさんは、足を組んで座る達郎さんの姿に「カッコいいなあってなってね。ははは」と出会った当時のことを話してくれました。仕事が忙しくても息子たちとの時間は大切に、休みの日には自転車に乗せて散歩することもあったそうです。息子が小学

生のころに家出をしたときに、気づいたら達郎さんが自転車で隣を走っていたということも。いまでも昔も口数は多くないですが、そっと家族を見守り支えてきたことがよくわかります。

大病の乗り越えて

2014年に前立腺がんのステージ4と診断された達郎さん。「俺にはお金は使わなくていいから」と手術はせず、保険内でできる「トモセラピー」という治療のみを通院で行ったそうです。その後、2022年には医師から「完治」と診断されています。完治が難しいといわれるステージ4でしたが、家族も心から安心したそうです。



佐藤達郎さん

1938年(昭和13年)6月5日宮城県仙台市生まれ。5人きょうだいの4番目。現在は妻のトキさんとお茶飲みをしたり、みかんを食べたりと萩の風キャンパスで一緒に暮らしている。



文:佐藤由樹乃・平間潤 聞き手:坂下知奈美

このまち インタビュー Vol.12

たけ だ たか お
武田堆雄さん

学習支援教室の先生

学習支援教室をはじめたきっかけは？

義理の母が萩の風キャンパスに入居していたときに、声をかけられたのがきっかけです。教師をしていたころに当時の校長先生から、「名前の「堆」という字にはみんなの肥やしになり、その人を成長させるという意味がある」と教えられました。また、小さいころからみんなにやさしく、誰かのためになるようにと教えられてきたので、「できることはやりたい」と思い引き受けました。



ライフの学校の印象は？

学習支援教室に関しては、はじめは子どもたちの表情もかたいんですけど、やっていくうちにやわらかくなってきました。性別や学校にかかわらず、自然と仲良くなっていますね。あとは義理の母の看取りのときには、最期のときまで寄り添ってくれて、たくさんの人が見送りにきてくれました。妻とも話していたけれど、スタッフも笑顔であたかい施設だなんて感じます。

子どもとかかわるなかでの思いを聞かせてください。

子どもたちがすすくと育っていく姿を見ていると、「うれしいな、楽しいな」と思います。子どもたちとのかかわりで、もっとたくさんのことを教えてあげたいと感じることがたくさんあります。施設で生活しているお年寄りたちも、子どもたちと一緒に灯籠づくりをしたら一つの思い出になりそうですね。お茶でも飲みながら「こんなことしたな〜、よかったな〜」と思い出になるようなことを、子どもたちとできたらと思います。

1947年生まれ、仙台市出身。
大学卒業後、市内・県内の教諭を経て、48歳で校長就任。
校長を11年勤め退職。退職後は六郷小学校の防犯ボランティアや絵灯籠のボランティアに携わる。



聞き手・文：
鈴木愛、
立花ゆりえ

小さな美術館

トウイさん フォンさん 折り紙職人

幸町キャンパスにて毎月変化する数々の折り紙。折り紙は、紙を折ってさまざまなかたちをつくる日本の伝統的な遊びです。芸術的な側面もち、日本だけではなく世界中で親しまれているんだそう。作成したのはベトナム籍スタッフのトウイさんとフォンさん。出かけることが難しいパートナー（利用者さん）に「毎日桜が見られるように」と思いを込めてつくったそうです。二人は日本の文化や行事を学び、パートナーのためにと制作しています。「満開だね」「本物みたいできれいだね」と室内にいても季節のうつろいを感じるきっかけの一つになっています。二人の作品は施設に彩りを添えてくれます。



文：遠藤圭

ライフの学校とは



福祉施設を地域にひらき、さまざまなひとが
集う「学びあいの拠点」にしている社会福祉
法人です。現在は、萩の風・上飯田・幸町・
霞目・新田・六郷の全部で6つのキャンパス
と畑があり、高齢者福祉、障害者福祉を中心
にさまざまなプロジェクトを行っています。



社会福祉法人
ライフの学校
<https://gakkou.life>

【利用案内】※どなたでも利用できます

萩の風キャンパス 仙台市若林区上飯田字天神1-1

嫁入りの庭

入居するパートナーと一緒にかつての嫁入り道具のようにやってきた
家具や植木のある庭。ベンチには電源も。出入り自由。

◎24時間365日(年中無休)

ライフの図書館

福祉や地域に関する図書が並び、自習室としても利用できます。

◎時間＝9:00-18:00(金曜は15:30まで)

駄菓子屋「かみふうせん」

看板猫のふうたもお待ちしております。

◎時間＝10:00-16:00(日曜休み)

こども食堂「おかえり」

嫁入りの庭でとれた野菜も使用した料理は好評！

◎日時＝第3土曜、12:00-14:00

そのほかのイベント

ウェブサイトでご確認ください。

霞目キャンパス 仙台市若林区霞目2-14-26

ウェルカム！カフェ

日替わりメニューはインスタストーリーをチェック！

◎日時＝火～土曜(祝日営業、日・月曜休み)、10:00-16:30

Instagram



新田キャンパス 仙台市宮城野区新田5-1-20

ゆとりの歯科歯科クリニック

口腔と全身の健康管理ができます。詳細はウェブサイトをご覧ください。

編集後記

武田先生にお会いするのは初めてでしたが、先生のやさしい表情と声色
で、インタビュー中も温かい空間ができていました。こどもたち一人ひと
りに寄り添いながら支援し、先生自身も楽しみながら活動されていました。
最後は「息子のご飯の時間だから！」とインタビュー後は、一目散に愛犬
の元へ帰るお茶目な先生でした。立花

ライフの学校新聞 Vol.12 2025年夏号
発行日：2025年0月00日
発行：社会福祉法人ライフの学校
宮城県仙台市若林区上飯田字天神1-1
022-289-8555

発行人：田中伸弥[ライフの学校]
編集：堀内直美＋守安里沙＋野主衣代莉＋高橋香織＋片山晴香＋佐藤瑚雪＋渡邊かおり＋
佐藤由樹乃＋平間潤＋立花ゆりえ＋鈴木愛＋遠藤圭＋伊東星璃[ライフの学校]
デザイン：阿部航太
イラストレーション：安川皓＋佐藤里佳＋遠藤圭[ライフの学校]

おしらせ

六郷キャンパスにて 公益活動がはじまりました

開設から1年を迎え、2年目からは施設を地域にひらいてい
くため、6月より地域のみなさんにも利用できる公益活動を
開始しました。自営厨房でつくり、施設で提供しているごはんを1食550円で地域のみなさんにも提供。また、駄菓子屋
や要望の多かった学用品の販売もはじまりました。
8月からは、2022年にグッドデザイン賞を受賞した奈良県
生駒市にある「チロル堂」の運営方法を導入予定です。注
文したごはん代金の一部がこどもたちへの寄付になる仕
組みです。18歳以下のこどもたちは、1回100円でガチャガ
チャを回します。カプセルには1枚100円の価値があるラ
イフの学校通貨「ライフ札」が1～3枚入っていて、ライフ
札を使って駄菓子を買ったりごはんを食べたりすることが
できます。

そのほかにも、中高生が勉強できるように学習スペースも
準備中です。今後も地域のみなさんの声を聞きながら、六
郷キャンパスの運営をしていきたいと思います。アイデア
や要望などお待ちしております！

チロル堂ウェブサイト <https://www.tyoldo.com/>



ベトナム国籍のトウイさんとフォンさん。日本語だけではなく、な
んと仙台の方言まで話します！折り紙やゲームをしているときが
一番楽しいと話す二人。幸町キャンパスでは「毎日サクラがみられ
ますように」との思いの通り、毎日笑顔で和やかな春を過ごしてい
ました。遠藤